

# 沖縄県がん対策推進計画及び 沖縄県医療計画（がん分野） の評価について

沖縄県保健医療介護部  
健康長寿課

# 第4次がん対策推進計画(2024-2029) 概要

## 1 計画策定の趣旨

生活習慣の改善やがん検診の受診勧奨をはじめとするがんの予防・早期発見対策や、がん診療連携拠点病院等を中心とした専門的ながん医療の提供、がん患者等に対する相談支援体制の整備を図るなど、総合的かつ計画的にがん対策を推進するため、第4次沖縄県がん対策推進計画(2024-2029)を策定。

## 2 計画の位置づけ

- がん対策基本法に基づく「都道府県がん対策推進計画」。
- 「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画・実施計画」の個別計画として、基本計画及び実施計画で掲げる施策展開を図る。
- 関係個別計画等と整合するがん対策の推進に関する計画。  
・ 沖縄県医療計画 ・ 健康おきなわ21(沖縄県健康増進計画)
- 県の今後のがん対策の基本的な施策を示すもの。
- 市町村のがん対策の行政施策の指針となるもの。
- 県民、保健医療関係者及び事業者には、その自主的な活動、行動を推進する役割。
- 計画期間は、2024年度から2029年度までの6年間。
- がん医療を取り巻く環境に著しい変化が生じた場合は内容を見直す。

## 3 進行管理

- 計画の進捗管理に関するPDCAサイクルを回し、施策に反映。
- 計画の進捗管理のため、3年を目的に中間評価を行う。

## 4 がん対策推進計画の主な項目

### 第1章 全体目標

「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての県民とがんの克服を目指す」

- 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
- 患者本位で持続可能ながん医療の提供
- がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

75歳未満年齢調整死亡率  
(人口10万人あたり)

	現状(R4)	目標	差
男女	72.9	65.0	7.9

### 第2章 沖縄県の重点的に取り組む事項

- 生活習慣に起因するがんの予防
- 感染ががんリスクとなるがんの予防
- 職域と連携したがん対策の推進

### 第3章 分野別施策

- 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実
  - がんの予防(1次予防)
  - がんの早期発見、がん検診(2次予防)
- 患者本位で持続可能ながん医療の提供
  - がん医療提供体制等
    - ①医療提供体制 ②在宅医療
    - ③がんと診断された時からの緩和ケアの推進 ④妊よう性温存療法
  - 個別のがん対策
    - ①希少がん及び難治性がん対策 ②小児がん及びAYA世代のがん対策
    - ③高齢者のがん対策 ④離島及びへき地対策
- がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築
  - ①相談支援と情報提供 ②就労支援 ③アピアランスケア
  - ④がん診断後の自殺対策
- これらを支える基盤の整備
  - ①人材育成 ②がん登録の推進
  - ③がん教育とがんに関する知識の普及啓発 ④患者・市民参画の推進

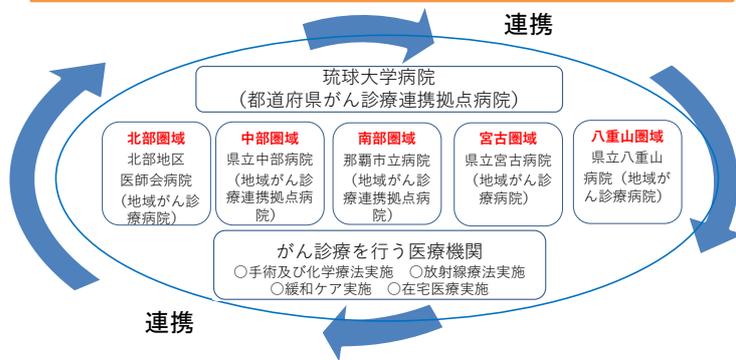
がん検診受診率

	現状(R4)	目標
胃	47.6%	
大腸	38.4%	
肺	44.5%	60%以上
乳	48.8%	
子宮頸	45.3%	

### 第4章 がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- 関係者等の連携協力の更なる強化
- 感染症発生・まん延時や災害時等を見据えた対策
- がん患者を含めた県民の努力
- 計画の進捗管理体制

## がん診療連携体制



## 医療計画の概要

医療法第30条の4第1項：都道府県は基本方針に即して、かつ地域の実情に応じて医療計画を定める

### 趣旨

- 都道府県が地域の実情に応じて、医療提供体制の確保を図るために策定
- 医療の提供量(病床数)を管理するとともに、質の高い医療を受けられる体制(医療連携、医療安全)を整備
- 医療機能の分化・連携を推進することにより、地域全体で切れ目無く必要な医療が提供される地域完結型医療を推進

### ■ 昭和60年度に医療計画制度導入

### ■ 現計画は「第8次沖縄県医療計画」(令和6年度～令和11年度)

- 基本方針(大臣告示)
  - 医療提供体制確保の基本的考え方
- 医療計画作成指針(局長通知)
  - 医療計画の作成(留意事項、内容、手順等)
- 疾病又は事業ごとの医療体制について(課長通知)
  - 疾病・事業別の医療体制(求められる医療機能、構築の手順等)

### 記載事項

- 疾病、事業ごとの医療体制
  - ・ **がん**
  - ・ 脳卒中
  - ・ 心筋梗塞等の心血管疾患
  - ・ 糖尿病
  - ・ 精神疾患
  - ・ 救急医療
  - ・ 災害時における医療
  - ・ 新興感染症発生・まん延時における医療
  - ・ へき地の医療
  - ・ 周産期医療
  - ・ 小児医療
- 在宅医療
- 地域医療構想
- 地域医療構想を実現する施策
- 病床機能の情報提供の推進
- 医療従事者の確保
- 医療の安全の確保
- 施設の整備目標
- 基準病床 等

5 疾病

6 事業

# がん対策推進計画と医療計画（がん分野）の関係

## 第4次沖縄県がん対策推進計画

### 【分野別施策】

#### 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実

- (1) がんの予防（1次予防）
- (2) がんの早期発見、がん検診（2次予防）

#### 2 患者本位で持続可能ながん医療の提供

- (1) がん医療提供体制等
  - ①医療提供体制
  - ②在宅医療
  - ③がんと診断された時からの緩和ケアの推進
  - ④妊よう性温存療法
- (2) 個別のがん対策
  - ①希少がん及び難治性がん対策
  - ②小児がん及びAYA世代のがん対策
  - ③高齢者のがん対策
  - ④離島及びへき地対策

#### 3 がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

- ①相談支援と情報提供
- ②就労支援
- ③アピアランスケア
- ④がん診断後の自殺対策

#### 4 これらを支える基盤の整備

- ①人材育成
- ②がん登録の推進
- ③がん教育とがんに関する知識の普及啓発
- ④患者・市民参画の推進

### 第8次医療計画（がん分野）

がん対策推進計画の一部は、  
医療計画（がん分野）と  
内容が同一なので、両計画の評価  
は同時に行う

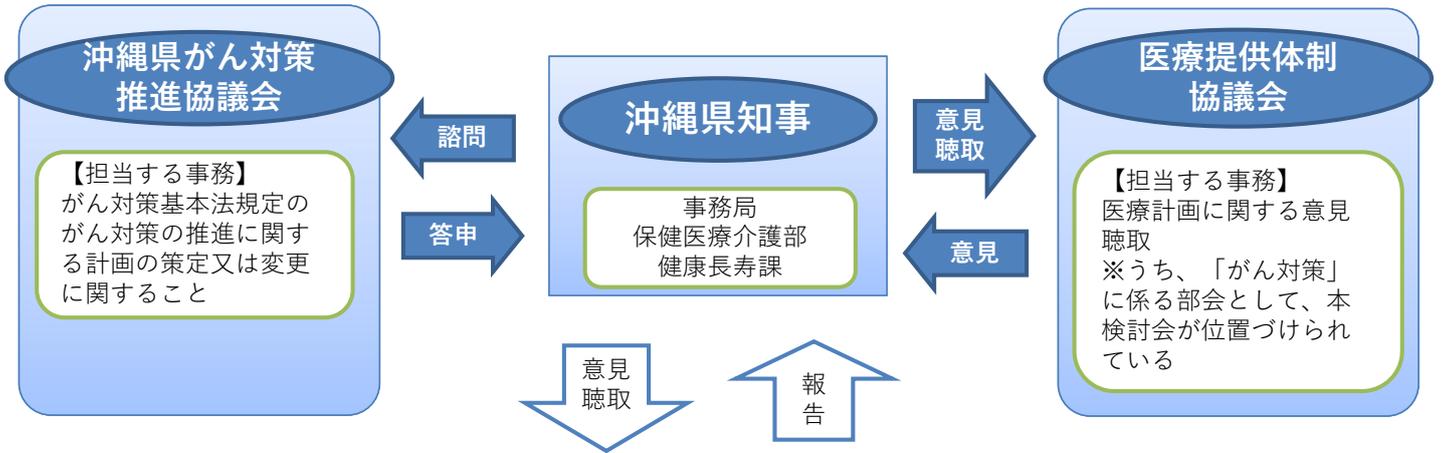
## 計画の評価サイクル（予定）

年度	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)	2030年度 (R12)
医療 計画	第7次 医療計画	第8次医療計画						第9次 医療計画
	第8次 計画策定			中間評価			第9次 計画策定	
がん 計画	第3次 がん計画	第4次沖縄県がん対策推進計画						第5次 がん計画
	2023年度 実施施策	2024年度 実施施策	2025年度 実施施策	2026年度 実施施策	2027年度 実施施策	2028年度 実施施策	2029年度 実施施策	2030年度 実施施策
		進捗評価	進捗評価	進捗評価	進捗評価	進捗評価	進捗評価	進捗評価
	第4次 計画策定	実施施策		中間評価			第5次 計画策定	
健康 おきなわ 21	健康おきな わ21(第2次)	健康おきなわ21（第3次） 令和6年度～令和17年度						中間評価

# 沖縄県がん対策推進計画検討会の位置づけ

## 〔県がん対策推進計画〕

## 〔県医療計画〕



**沖縄県がん対策推進計画検討会**  
構成員（7名）

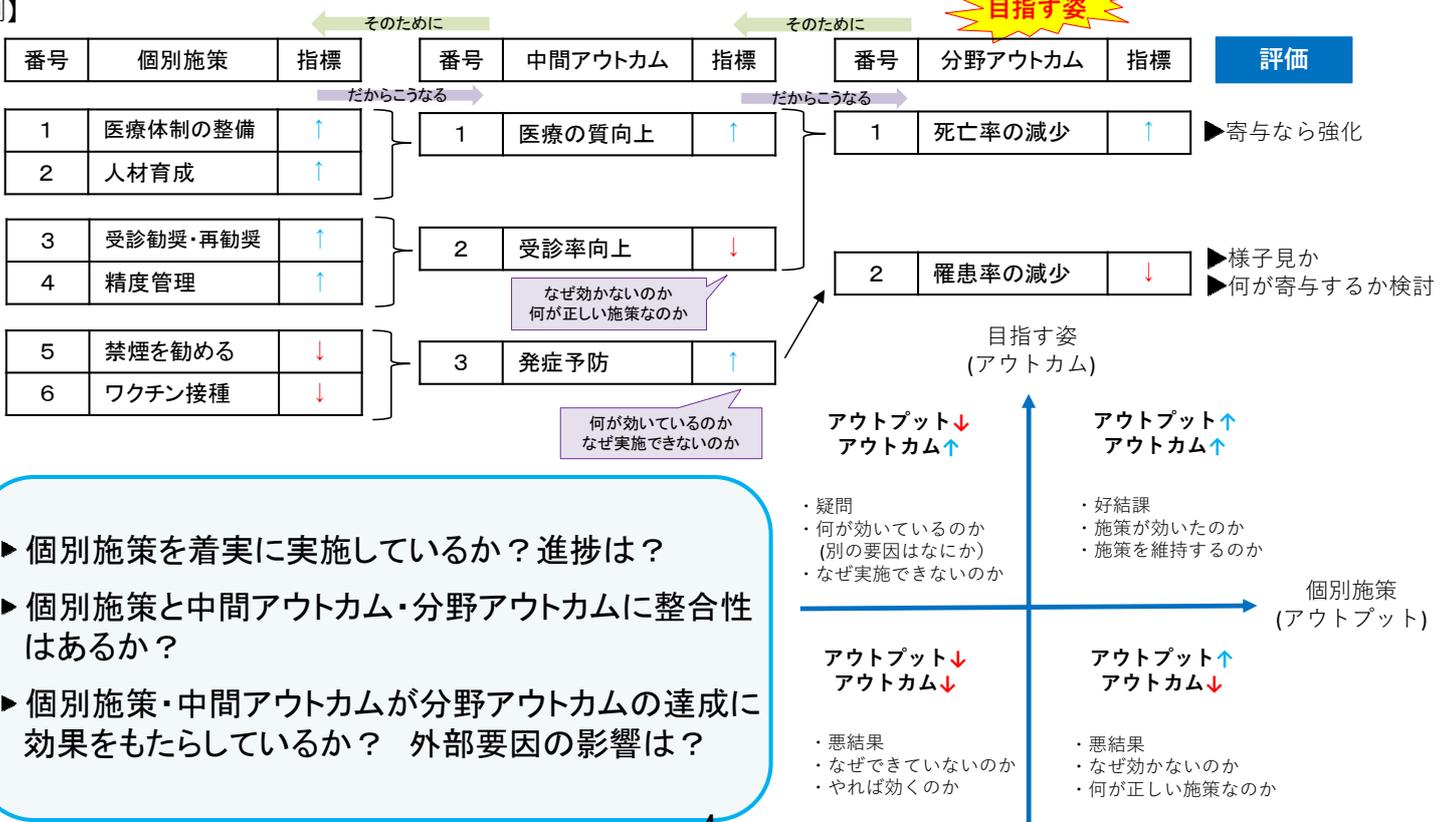
〔役割〕（運営要領から）  
以下に関する意見を聴取する

- (1) 沖縄県がん対策推進計画に関すること
- (2) 医療法に基づく、医療計画のがん分野に関すること
- (3) その他がん対策の推進に関すること

## ロジックモデルを使った評価

- 1 将来目指す姿を目標として設定し、その実現に必要な施策を体系的に整理
- 2 各指標の数値を把握し、毎年度、進捗評価を実施
- 3 評価結果を踏まえ、効果的な施策へ改善するなど、政策循環を強化

【例】



- ▶ 個別施策を着実に実施しているか？ 進捗は？
- ▶ 個別施策と中間アウトカム・分野アウトカムに整合性はあるか？
- ▶ 個別施策・中間アウトカムが分野アウトカムの達成に効果をもたらしているか？ 外部要因の影響は？